

令和6年度 当初予算額

639.5億円!

過去最大規模の予算案!! 本当に市民に必要なものかどうか議会ですっかりと議論しました!!

※一般会計

感震ブレーカー設置補助

感震ブレーカーとは・・・

地震発生時に設定値以上の揺れを感じたときに、ブレーカーがコンセントなどの電気を自動的に止める器具。



感震ブレーカーの設置費用の1/2を上限4万円で補助するということだけど、予算100万円は少ないのでは? 申込は先着順で受け付けるの?

先着順で、基本的には予算に達するまで受け付けることとしています。今年度、初めて実施する事業なので、どれぐらい申し込みがあるか予想が難しいですが、申し込みが多数あり予算を超える場合は、その時点で検討したいと思います。



初期日本語指導教室「なかま」へのタクシー送迎

初期日本語指導教室「なかま」とは・・・

日本語指導が必要な外国人住民の子どものために、平日の午前中に大山田北小学校で行っている授業のこと。桑名市では、仕事等の都合で子どもを送迎できない保護者のため、「なかま」に通う子どもたちをタクシー送迎しています。



昨年に比べてタクシー代の予算が上がっている。「なかま」に通っている子どもだけでなく、「ふれあい教室」にも親が送迎できなくて通えない子どももいる。そこだけに予算を手厚くするのは、オンライン会議システムを使うなどの方法を検討できないのか。

「なかま」のタクシー送迎を始めたことで、希望するすべての子どもが通うことができるようになりました。タクシー以外の方法も今後検討していく必要があるかと思いますが、対面でのやりとりをしながら日本語を学んでいくことが大切だと思っています。



公立保育所のオムツのサブスクリプション導入

保育所等に通う子どもの親の負担軽減のため、私立の保育施設での使用済オムツの回収を補助するための費用、公立保育所での使用済オムツの回収とオムツのサブスクリプションを導入するための費用が計上されています。



オムツのサブスクリプションがされたら、保護者の負担はどれぐらいになるの?

これから業者選定を行うので、まだ決まってはいませんが、2,000円代を目安にと考えています。



地域活動の支援のありかた

地域では、たくさんの活動団体が私たちの暮らしの基盤となる地域を守り、支えています。それぞれが目的別に活動していることから、必ずしも地域の課題や情報が共有できていなかったり、同じような取り組みがいくつかの団体で行われていたりします。私たちの「まち」の将来を見据え、地域の一人ひとりが手をつなぎ、一つの大家族のように地域全体で支え合う、新たな仕組みとしてまちづくり協議会の設立が各地域で始まっています。



地域活動の支援は、まちづくり協議会を軸として行うべきでは。来年度も予算があがっているけど、老人クラブの支援は今後継続していくの?

老人クラブによる地域活動は介護予防にも繋がる大切な取り組みであると考えており、今後も継続して支援を行っていく予定です。



木造住宅の耐震事業

1月1日の能登半島地震では、木造住宅が多数倒壊した。今回の予算は、それを受けて事業の拡大を図った部分もあると思うけど、どのあたりが拡大されたの?

事業名	R5年度	R6年度	増加率
耐震診断	45	50	111%
補耐震補強設計	2	4	200%
耐震補強	2	4	200%
耐震併用リフォーム補助	2	4	200%
木造住宅の除却補助金	15	40	267%
木造住宅(空き家)の除却補助金	10	10	100%

このように拡大しました!



能登半島地震で倒壊した木造の建物を修理する桑名市消防職員

桑名駅のトイレ

桑名駅東口のトイレ改修の費用が盛り込まれているけど、具体的にどんな改修をするの?



トイレの洋式化および、パーテーション等の仕切りを考えています。

駅西のロータリー近辺にはトイレは設置しないことになっているの?

現在検討中ですが、来年度には、今の暫定広場付近にトイレを設置する計画で設計を行っています。



議会報告会へお越しください!

桑名市議会では、市民の方に市議会の報告を行ったり、市民の皆様と意見を交換したりする場として、年に2回、6月と12月に議会報告会を開催しています。

令和5年12月 議会報告会結果

久米まちづくり拠点施設、深谷まちづくり拠点施設、在良まちづくり拠点施設、城東まちづくり拠点施設の参加者数は4会場に39名の方がお越しいただきました!

- いただいたご意見・ご要望>
- 高齢者が50%以上の地区で市バス、Kバスもなく陸の孤島になっているところ。交通不便対策を早く進めてほしい。
 - うちの自治会45軒中9軒が一人暮らし。何かあった時に通報できるしくみがほしい。
 - 県道四日市多度線の赤尾付近は歩道がなく、車も歩行者も危ない。歩道を設置してほしい。
 - 桑名の観光名所をうまくPRすれば、もっと桑名の魅力につながるのでは。
 - 避難所となる小学校の体育館で和式トイレを洋式トイレに変更してほしい。

令和6年1月 オンライン議会報告会結果

普段の議会報告会には来られない方にもぜひ参加してほしい!そんな思いで令和6年1月、初めてのオンライン議会報告会を開催しました。

- <参加いただいた方からのアンケート結果(一部抜粋)>
- Q.オンライン議会報告会とはどんな点よかったと感じましたか。
- A.・桑名市の魅力をそれぞれの議員の視点でまとめられ、色々な取り組みがわかってよかった。
・議員さんに自分の質問・意見を直接言える機会であるところ。
・自分が普段あまり考えていないことを考える機会になったところ。

はじめてのオンライン議会報告会は、参加者は少なかったものの、参加していただいた方からは好評いただきました!議員としても、市民からご意見を直接聞ける、貴重な機会!!桑名市議会はこれからも市民に開かれた議会を目指し、前進します!



次回 議会報告会・意見交換会開催のお知らせ

日時 令和6年6月7日(金) 18:30~ テーマ 自然災害に備えて

場所 長島まちづくり拠点施設 ホール
多度まちづくり拠点施設 第一・第二教室
柿安シティホール 3階大会議室
陽だまりの丘複合施設ぽかぽか 大研修室

議会報告会は予約不要です!ぜひお越しください!



桑名市議会議員 富田 薫



桑名市議会副議長 太田 誠

議長・副議長の2名につきましては、議会の運営を円滑に進めるため、より公平・公正な立場を尊重し、一般質問並びに議案質疑などは自粛させていただきます。

編集/広報広聴委員会

委員長/太田 誠 副委員長/伊藤 知美
委員/近藤 奈歩、服部 喜幸、森下 幸泰
森 英一、愛敬 重之

議会に興味を持っていたら、「読みたくなる議会だより」を目指し、広報広聴委員会の委員7名で編集をしています。皆様にとって、身近な議会になるよう今後も努力いたします。

ご意見・お問合せ

桑名市議会

〒511-8601 桑名市中央町二丁目37番地
電話:0594-24-1304 FAX:0594-24-1359
メールアドレス:gikajim@city.kuwana.lg.jp

議会だよりへの感想・ご意見をお待ちしています!



<発行>桑名市議会 <編集>広報広聴委員会

2024年(令和6年)

6月1日号

第35号

くわな市議会だより



桑名市こどもの権利条例の制定に向けて

桑名市議会の教育福祉委員会では、現在、「こどもの権利条例」の策定に向け、取り組んでいます。

この条例は、議員発議の条例としては、初めての政策条例となるもので、社会や子どもたちを取り巻く環境が大きく変化中、子どもたちがひとりの人間として尊重され、すべての子どもが安全に、健やかに育まれる社会を目指しています。

一人ひとりの子どもが持っている可能性を信じ、「子どもたちが安心して自由にのびのびと生きている」、そんな桑名市にしていきたいと考えています。

こどもの権利条例策定検討会議のメンバー(教育福祉委員会)



9校の小中学生とワークショップ!!



実施期間:令和6年1~3月
実施学校 大山田南小学校/多度小学校/久米小学校/城東小学校
大成小学校/深谷小学校/長島中学校/明正中学校/光陵中学校

議員が学校に行き、子どもたちとワークショップ形式で意見交換を行いました。

意見を出していく中で、子どもたち自身が自分たちの思いを伝えることも大切な権利なんだということに気づけた一面も!子どもたちの思いを大人がちゃんと受け止めるためにも、条例の制定は大切なことだね!



こどもとまとなと議会(きかい) いっしょにつくらう!



条例には市民の意見を取り入れます!

■市民などからの意見を取り入れる取り組み

☑ 市民のみなさんからの意見を募集する

☑ 小・中学生と意見交換を行う

☑ 市民のみなさんと意見交換を行う

☐ 子どもに関する有識者から話を聞く

☐ 出来上がった条例の案を

市民のみなさんに確認してもらって意見を聞く

市民のみなさんとワークショップ!!



「幸せを感じる・こまっている・条例制定に向けての意見」を募集!!

259人の方からご意見をいただきました!

(回答者内訳)0~6歳 1人/7~12歳 237人/13~18歳 8人/23歳以上 13人

子ども(〜18歳)の意見の一部

- 幸せを感じる
・友だちや家族と仲良くできていること
・おいしいものが食べられること
・スポーツや趣味など好きなことができること
- こまっていること
・友達との関係がうまくいかない
■条例制定に向けた意見
・自由に遊べる公園を増やしてほしい

大人(23歳以上)の意見の一部

- 幸せを感じる
・子どもが幸せそうにしていること
・普通の日常が過ごせること
- こまっていること
・自分の子どもの辛い気持ちを周囲が理解してくれないこと
・習い事の指導者による暴言、圧力
- 条例制定に向けた意見
・大人は子どもになにかを「教えてあげる」のではなく、子どもと同じ目線で子どもひとり一人がどう思っているのかを真剣に聞く姿勢を示すことが大切。
・「子どもたちが作り上げるもの」になることを期待。



たくさんのご意見をありがとうございました!子どもからの意見も、大人からの意見も、皆さんからのご意見を大切にして、一日も早く皆さんに条例の案をお示しできるように取り組んでいきます!

市民のみなさんとワークショップ形式で意見を交換しました。「子どもの権利を守るためには、大人が子どもの権利を理解することが大切」など、大人ならではの視点での意見をたくさんいただき、充実した意見交換の場となりました。

条例の制定の準備が整ってきました!制定されたら、桑名市議会だよりで「桑名市こどもの権利条例」を特集します!



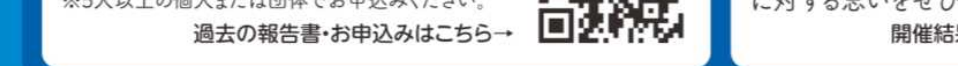
みなさまにとって身近な議会を目指して

市議会議員に聞いてほしいことがある!

議会いきいきトーク



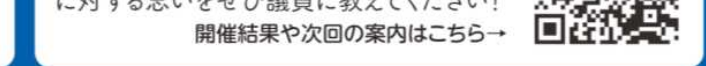
議員が市民のみなさんのところへ向かい、お申込みいただいたテーマで意見交換を行います。
※5人以上の個人または団体でお申込みください。
過去の報告書・お申込みはこちら→



議会報告会



年2回(6月・12月)行っている議会報告会では、議会からの報告終了後に、市民との意見交換を行っています。みなさんの市政や議会に対する思いをぜひ議員に教えてください!
開催結果や次回の案内はこちら→

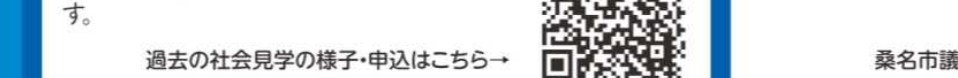


市議会のしくみが知りたい!

社会見学(小学生向け)



小学校高学年向けに、議場を使用して議会体験を行う社会見学を受け入れています。
過去の社会見学の様子・申込はこちら→



市議会YouTubeチャンネル



市議会のしくみのほか、定例会ごとのポイントがわかる短い動画を投稿しています!
桑名市議会 令和4年3月 定例会のポイント!



市民のみなさまの“知りたい”に応えられる議会になるために、桑名市議会ではさまざまなメニューを用意しています。

市議会でどんなことが話されているのか知りたい!

本会議をチェックしよう



本会議は、市長などから提案された予算などについて質問したり、意見を出したりして、まちづくりの方針を決めることです。
本会議は予約なしで見に来られます!

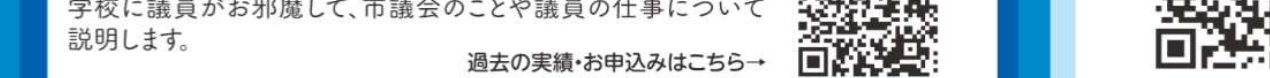


市議会だより

本会議でのご意見・ご要望



本会議でのご意見・ご要望は、本会議での一般質問や委員会での質疑等を掲載しています。
過去の議会だよりはこちら→

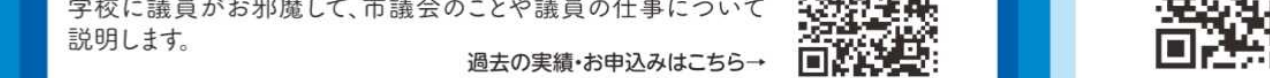


市議会議員がどんな仕事をしているか知りたい!

出前授業(小・中学生向け)



学校に議員がお邪魔して、市議会のことや議員の仕事について説明します。
過去の実績・お申込みはこちら→



ご意見・お問い合わせ 桑名市議会

〒511-8601 桑名市中央町2丁目37番地
TEL:0594-24-1365 FAX:0594-24-1359

MAIL gikajim@city.kuwana.lg.jp

桑名市議会 ホームページ

